



令和元年9月～令和2年1月

市政「未来ポスト」～皆さんの声～

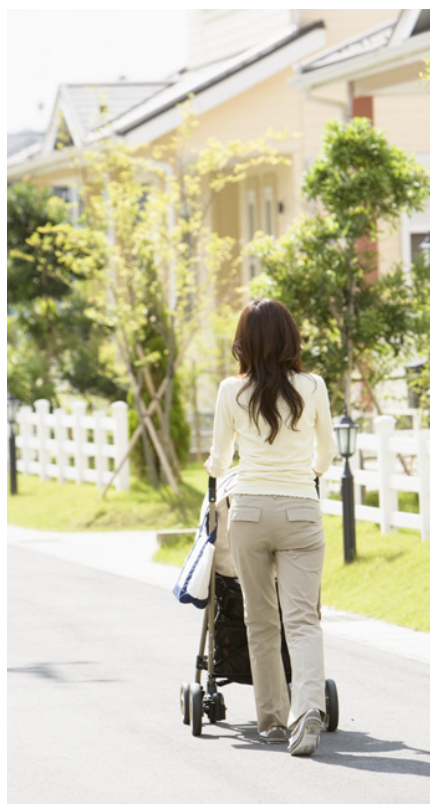
市政「未来ポスト」にお寄せいただいたご意見を紹介します。（一部抜粋）



産後ケアについて

産後ケアとても良かったです。助かりました。助産師の方に大変お世話になりました。産後ケアを知らない産後の方が多くて、母子手帳の配布の際に、もっと勧めてくれるとありがたいです。産後ケアでいうことをしてくれるかなど、もっと告知してもらえとケアしてもらえると、助かる人が多いと思います。

産後ケアをご利用いただき、「とても良かった」とのお声掛けをいただきましたことは、母子保健事業に携わっております職員にも大変励みになります。



ご指摘いただきました産後ケア事業の周知についてですが、対象となる方が、育児支援が十分に受けられない方・体調不良や育児不安がある方などとなっている制度で、産婦さん全員対象とはならないために、妊娠届出時も制度があることの説明程度にとどまっています。

今後は妊娠届出時に配付しておりますチラシを見ながら説明を丁寧に行っていくよう努めてまいります。

今後ともご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

【健康増進課母子保健係】

人口減少について

どうして人口減少が止まらないのでしょうか？
令和2年には人口減少はどれだけになるのでしょうか。
自然減・社会減数はほぼ同じとのこと、このままだと市税減、地方交付税減にもつながり、大変なことになるのではないのでしょうか。
とても心配しております。

日本の人口は2008年（平成20年）を起点として減少局面に入っており、平成27年国勢調査時点で約1億2709万人となっています。この結果を踏まえた国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計によると、2020年（令和2年）に約1億2533万人、2040年（令和22年）に約1億1092万人になると考えられています。また、田辺市の人口は平成27年国勢調査時点で7万4770人となっており、前述の将来人口推計によると2020年

伝統芸能について

11月10日に串本で獅子舞という串本各地の獅子舞を舞わすイベントが行われていたが、田辺市ではそういうようなイベントの開催予定はないのでしょうか。

目良の獅子舞も数年前に担い手がなくなり途絶えてしまいました。少子高齢化が進むこの時代では、増々途絶える一方だと思っています。

弁慶祭より遙か古い歴史を持つのに、田辺市は何も動いていないのではと思います。補助金を出せというのではなく記録をして、もし担い手がいなくなり途絶えてしまっても数十年後、数百年後でも復活することができるよう記録を兼ねて田辺周辺全ての獅子舞やその他の伝統芸能の発表会を毎年開催してはどうでしょうか。特に文化財等の指定を受けていない伝統芸能を優先的に……。どうぞよろしく願います。

これまでの取組としては、

平成5年から田辺市内で指定されている無形民俗文化財、無形文化財の映像事業を実施しており、現在までに16の伝統芸能を映像化し、公開しています。また、平成14年には、ふるさと伝承芸能実行委員会が主催となり、田辺市文化協会設立十周年記念・田辺市市制六十周年記念「ふるさとの伝承芸能」が実施され、田辺市内の獅子舞などの伝統芸能を継承する11団体（指定・未指定を含む）が出演しています。さらに、平成29年には、田辺歴史民俗資料館の歴史講座で「田辺祭」「上野の獅子舞」「本宮祭」を取り上げ、上野の獅子舞に実演いただいています。

伝統芸能発表会の開催については、市制の周年記念事業としての開催や、現在毎年開催しているイベントと同時に開催することで、伝統芸能に興味がある方だけでなく、様々な方に見ていただける機会になると考えられ、検討の余地があります。

次に、祭りが衰退した後に

復興できる程度の映像記録となりますと、それぞれの動きや音程など、祭りに関するところが詳細に分かる継承に特化した記録映像が必要となります。伝統芸能発表会等のイベントでの実演映像は、復興できる程度の記録撮影としては難しいものとなります。しかし、無形民俗文化財の保存継承用の映像の必要性は認識しており、今後も指定されているものからではありませんが、継続して進めてまいります。

いずれにいたしましても、獅子舞をはじめとした無形民俗文化財を後世に保存、継承していくためには、地域住民や観覧者の理解や取組が不可欠です。行政だけでなく、地域の皆さんとともに取り組んでまいりたいと考えておりますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。

【文化振興課文化財係】

お願いとお断り

■問合せ等をさせていただくこともありますので、必ず氏名・住所・電話番号・メールアドレス（ある場合）を明記してください。（氏名等が無い場合は回答いたしかねます。）

■原則、回答を希望するものについては、おおむね2週間以内に回答します。なお、内容や状況により日数の掛かる場合がありますのでご了承ください。

■お寄せいただいたご意見等は、その内容・要旨を広報紙やホームページに掲載させていただきます。掲載に当たっては、個人情報等の取扱いには十分注意し、個人が特定されることのないようにします。

■市政「未来ポスト」は、市政に対するご意見をいただく目的で設置させていただいております。個人・団体への誹謗中傷や営利目的の書き込み等は、ご遠慮ください。

企画広報課 広聴広報係

0739（26）9963



【企画広報課企画調整係】

（令和2年）に7万455人、2040年（令和22年）に5万2767人となると考えられており、今後更なる人口減少が予測されています。本市においては平成27年12月に策定しました「田辺市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、各種取組を進めておりますが、計画期間が本年度で終了となることから、人口減少の状況やこれまでの取組状況等を踏まえる中で、現在「第2期田辺市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定を進めているところであります。今後も可能な限り人口減少に歯止めをかけるため、総合戦略に基づく取組をより一層推進してまいりますので、ご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。